

須恵

2014
190号
AUGUST

平成26年8月5日発行

発行／須恵町議会 所在地／〒811-2193

須恵町大字須恵771番地

TEL／092(932)1154(議会事務局)

FAX／092(933)6579

なんば しょうと? 第13回 地域の特色

たんこう いれいさい
炭坑慰霊祭

須恵町の地域の特色や伝統行事等を紹介
します。そこで今回は、「炭坑慰霊祭」って
なんばしょうと?



炭坑慰霊祭の参加者とともに

毎年10月に、「志鉱会」と「志免立坑
槽を活かす住民の会」の共催で、志免鉱
業所殉職者慰霊祭が行われています。

志免鉱業所の歴史

明治22年、海軍が石炭採掘を開始し、
第一坑が開坑。翌、明治23年には海軍の
「新原採炭所」となります。明治39年
は、志免村に第五坑が開坑され、以降、
第八坑まで開坑されました。

年間60万トン強という全国でも有数の
出炭量を誇っていた志免鉱業所は、第二
次大戦後、日本国有鉄道へと移管され、
主な交通機関であった蒸気機関車の燃料
として、その役割を果たしてきました。
しかし、数々の歴史と文化を育んでき
た炭鉱は、石油燃料へと転換するエネル
ギー革命の変遷により、昭和39年、75年
におよぶ歴史に幕を閉じました。

次世代へつなぐ

それから50年の歳月が流れた今でも、
堅坑槽(国の重要文化財)や、ぼた山、
わずかな面影の炭鉱住宅に、その名残を
見ることができます。



ご冥福を祈って

昭和57年に、志鉱会(志免鉱業所の職
員OB会、約100名)の皆様のご努力
により、操業当時、不幸にして炭塵爆発
や落盤事故で殉職された方々の生前の功
績を讃えると共に、ご冥福を祈って慰霊
碑が建立されました。

それから今日まで、殉職者慰霊祭が継
続されています。しかし、志鉱会の方々
の高齢化により、年々参加者が少なく
なっているのが現状です。須恵町繁栄の一
翼を担った炭鉱の歴史を、今後も後世に
残していきたいと思えます。

編集後記

夏ばてを防ぐ

夏は草木が成長し、
万物が茂り、花を咲
かせるというエネル
ギッシュな季節。夏
の三カ月は蓄秀(ばんしゅ
う)と呼ばれ、気分を発散
させる季節だそうす。
夏ばてを防ぐにはどう
したらよいかを調べると、
『冷たいものばかり摂った
りせずしっかりと汗をかき
ましょう』とありました。
また、「体を冷ますには
ウリ類・葉野菜・大根・カ
ブなどの野菜、またスイ
カ・メロン・コナツ・マ
ンゴー・パイナップルなどの食
べ物が効果がある」とのこ
と。

私自身、すぐ冷房に頼り、
食べ物から体を冷やすとい
うことを忘れてしまってい
ました。熱中症にならない
よう、水分をとり、意識し
て体力作りを心がけたいと
思っています。

百田輝子

発行責任者

議長：三角 良人

広報特別委員会

委員長：今村 桂子
副委員長：合屋 伸好
委員：百田 輝子
委員：田ノ上 真

6月定例会 主な内容

中学校弁当給食実施へ 2▶

ここが聞きたい (一般質問) 6▶

なんばしょうと? (炭坑慰霊祭) 12▶

中学校弁当給食実施に向け動き出す

平成26年第2回定例会は、6月12日から19日までの8日間で行われ、提案された議案16件および諮問1件は、原案のとおり可決・承認されました。



開会を宣言する三角議長

平成26年度
一般会計
補正予算

2328万9千円を増額
予算総額は79億3328万9千円に

平成26年度一般会計予算は、2328万9千円を増額し、予算総額が79億3328万9千円となりました。

補正予算の主なものは次のとおりです。

中学校給食配膳室の設計

須恵中学校および須恵東中学校では、平成27年度から(注)選択制弁当給食が実施される予定です。今回の補正予算では、両中学校の給食配膳室設計業務委託料90万円が計上されています。9月までに設計が行われ、工事費が計上される見通しです。

(注) 選択制弁当給食
家庭から弁当を持参するか
弁当給食を利用するかを自
由に選択できるもの

就園奨励費補助金の拡大

須恵町では、幼児教育の充実を図るため、私立幼稚園に通う園児の保護者の所得段階に応じて、就園奨励費補助金の交付が行われています。

このたび、国の要綱改正により対象者の範囲が拡大されたことに伴い、幼稚園総務費で就園奨励費補助金が107万円増額となっています。

第2子、第3子以降の所得制限撤廃のほか、補助対象範囲の変更等により、対象者が増加しています。(全員賛成で可決)

※町立幼稚園に通う園児の授業料減免についても、補助対象範囲と限度額が改正されています。

主な審議内容

選挙公報を発行

◆須恵町選挙公報の発行に関する条例の制定

公職選挙法の規定に基づき、須恵町議会議員および町長選挙において、候補者の政見等を町民に周知する選挙公報を発行するため、条例を制定するものです。

氏名・経歴・政見・写真等が掲載され、選挙期日の前日までに配布することとされています。

選挙公報特別委員会(議長を除く議員13名で構成)を設置して審議を行いました。

主な質疑

町民の意見は?

Q 選挙公報の発行について町民から要望があったのか。

A 今までは、選挙公報がないため「選ぶための情報が無くて困る」とのご意見を、数多くいただきました。

より早い配布は可能か?

Q 配布から投票日までの期間が短いため、もう少し早く配布することはできないか。

A 告示日以降でないこと発注できないため、スケジュールの都合上難しい。印刷会社からの納品が済み次第、役場などの公共施設で見えていただけるように準備したい。

配布方法は?

Q 選挙公報の配布方法は。

A ポスティングによる全戸配布の予定。郵送では間に合わない。(全員賛成で可決)

◆須恵町ポスター掲示場に関する条例の一部改正

設置法令根拠を改め、また、須恵町議会議員および町長選挙におけるポスター掲示場の数を国政および福岡県の選挙と同数(33カ所)にするものです。

これにより、掲示場の数が2分の1となり、経費が削減されます。(全員賛成で可決)

平成25年度
一般会計補正予算
(専決処分)

平成25年度一般会計予算は1億4822万6千円を減額し、予算総額が80億7508万2千円となりました。

今回の補正は、各特別会計に対する繰出金や補助金の確定、決算見込額の精査による歳出の不用額減額等により、平成25年度予算の最終調整を行うものです。

歳入では、財政調整基金からの繰り入れが1億4千万円減額となっています。

これにより、平成25年度の基金取り崩しは1億5千万円となり、財政調整基金と減債基金あわせて約28億6千万円の基金を確保できる予定となっています。

(全員賛成で承認)

その他の議案

議案名	議決結果
平成25年度須恵町国民健康保険特別会計補正予算(専決処分)	全員賛成で承認
平成25年度須恵町後期高齢者医療特別会計補正予算(専決処分)	全員賛成で承認
平成25年度須恵町公共下水道事業特別会計補正予算(専決処分)	全員賛成で承認
須恵町税条例の一部改正(専決処分)	全員賛成で承認
須恵町国民健康保険税条例の一部改正(専決処分)	全員賛成で承認
須恵町立幼稚園授業料の減免に関する条例の一部改正	全員賛成で可決
須恵町農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部改正	全員賛成で可決

4期目の町政に向けて



中嶋 裕史 町長

3期を振り返って

小泉政権下においては、地方交付税の削減により、大変厳しい財政運営を強いられました。町民皆様方のご理解のもと、町職員の削減・課の縮小などを行い、苦難を乗り越えることができました。

現在の須恵町

須恵町の高齢者（女性）の平均寿命は、全国第9位と長寿の町になりました。

また、人口の増加率も、福岡県で第4位の伸び率となるなど、魅力ある町になりつつあります。

今後のまちづくりの柱

- ① 町民の生命・財産を守る安心安全のまちづくり
 - ② 利便性の向上に力点を置いたインフラ整備
 - ③ 教育を基盤に据えたまちづくり
 - ④ 超高齢社会への対応
- 以上の4つを柱に、全身全霊を尽くし、4期目の執務に精励したいと思えます。

文教厚生委員会

包括支援センターの周知を



地域包括支援センター（役場1階）

などの説明を受け、質疑を行いました。

役場内に開設されている地域包括支援センターには、社会福祉士・主任ケアマネージャー・保健師等が配置され、ケアプランの作成や相談を行っています。住民の方々への認知度を高めるため、活動内容を分かりやすく周知していただくよう要望しました。



会議の様子

- 5月29日（木）介護保険制度調査を行いました。健康福祉課および地域包括支援センターの職員より、須恵町における介護保険料の状況
- ▼取り組み（わくわくデイサロン・ミニデイサービス・お元気クラブ・成年後見制度等）
- ▼課題（高齢者増加・認知症・24時間対応の介護サービス実施）

REPORT

委員会レポート

心の教育と学力向上



平松 秀一 教育長

5年終了期を迎えた基本計画

私が教育長を拝命した平成20年当時は、学校規律の乱れが顕著化し、学校運営に大きな影響を及ぼしていました。

そのような中で、教育施策の大きな柱を「心の教育」として策定した「須恵町教育振興基本計画」が、平成25年度に中期5年終了期を迎えました。

取り組みの成果

義務教育終了までの切れ間ない教育支援を目標に取り組んできた中で、特に成果として挙げられる

のが、

- ▼就学前教育における幼児すぐすく教育プログラム（論語の素読・鉛筆の持ちかた指導・そろばん指導）による規範意識の高揚
- ▼第一小学校5・6年生が総合的な学習で取り組んだロープジャンプ・和太鼓・よさこい等の活動を通じた自立心・仲間づくりなどの成果による校内活動の正常化
- ▼小学校との連携による、中学校の学習環境改善などです。

学力向上

全国学力学習状況調査（小学校）では、過去7年間で最も高い結果を得られるなど、学力向上についても成果がありました。

教育委員会の今後の施策

今後も、25年度までに取り組んだ施策を継続し、安心して住める町づくり、教育のための町づくりに邁進していく所存です。

総務建設産業委員会

自主防災力の強化を

5月20日（火）地域防災対策調査を行いました。

柏屋南部消防本部を視察し、防災センターでAED（自動体外式除細動器）を使った人命救助講習を受講、体験ゾーンでは、自然災害体験・消火体験等を行いました。

また、指令センターの見学も行い、一人ひとりが防災に対する意識を高め、自主防災力を向上させることの大切さを実感しました。視察終了後、役場会議室において、防災担当の総務課と意見交換を行いました。須恵町では、中央（役場）・西部（旅石）の防災拠点に加え、今年度、東部（佐谷）に防災センターの整備が計画されています。



人命救助講習の様子

目指せ 全国大会！



消防団を激励する委員（健康広場）

6月17日（火）議長と共に、近年恒例になった消防操法大会の激励に行きました。公式練習の2日目でしたが、スムーズな操作が行われていました。消防署の指導日で、団員の皆さんは、やや緊張気味でした。団長および副団長へ、安全、健康と、操作技術の向上をお願いしました。

※質問の全文を記載しています。
※「問」については、議員が提出した通告書どおりに掲載しており、編集は行っていません。



答弁中の中嶋町長

ライフラインが使用できない場合の対応は

各防災センターに整備

問 町長の公約の中に「安全安心な町づくり事業の推進」が挙げられていますので、その点について質問させていただきます。

本町において、大規模災害等によりライフライン（電気・ガス・水道）が使用できない状況等が発生した場合の対応についてどのようにお考えですか。

緊急時には釜戸等を使って一時的に対応し、その後、被害が少なかったところが協力をするのが良いと考えます。緊急対策用の炊き出し器具等の準備（設置）の考えがありますか。

また、緊急時に対応できるよう、公民館や集会場などに釜戸が設置されているか調査していただくことを希望します。



猪谷 繁幸 議員

答 中嶋町長

正確に調査はしていませんが、公民館等には、薪を使う釜戸や炊飯設備は無いと思えます。須恵町では、地震等の災害により560人の方が避難される想定のもと、須恵町役場敷



地内の中央防災センターに1680食分の食糧を備蓄しています。

また、災害時には、保健センターや小学校・幼稚園等の給食調理室を活用して炊き出しが出来るよう、本町女性職員による災害時炊き出し訓練も行っています。



中央防災センター（役場敷地内）

そのほか、26年度は、佐谷区の上の原アサセンターを改築し、東部地域防災センター（仮称）を整備する予定で、中央防災センターとの2カ所に、大型炊き出し器とガスバーナーを1基ずつ備える計画にしています。

図書館建設に向けて

任期中に方向性を

問

須恵町で、充実していない施設ワースト1は図書館です。文字離れが進む中、読書に親しむ環境づくりが重要です。幅広い年代層の方が利用でき、静かな環境で読書できる部屋や、ビデオ鑑賞ができる視聴覚室、多目的に使える部屋などを完備した図書館の建設が求められています。



今村 桂子 議員

おば会館の老朽化に伴い、図書館の建設時期にきています。

4期目の町政に向け、4年間の実現へ期待が高まっています。図書館建設について質問します。

答 中嶋町長

町の施策の中で、緊急性が高いものとして、高齢者福祉施策・待機児童問題・学校の増築や耐震改修等があり、順序からすれば図書館の建設は、若干遅れる可能性があります。住民の代表の方にも入っていたいただき、位置や経営形態、図書館のあり方等について計画を練り上げ、任期中に図書館建設の方向性は出したいと思っています。

地域包括支援センターを身近に

積極的に紹介

問

平成24年に地域包括支援センターが役場内で介護支援を開始してから2年が経過しましたが、いまだに仕事内容や相談・利用の仕方などが周知されていない状況です。

民生委員・社会福祉協議会等の関係団体との情報共有等、地域の介護を支える須恵町ケア会議の立ち上げや、町民が介護支援を身近に利用できるように地域包括支援センターの周知等が必要です。

これからますます高齢者や家族の支援が必要となります。町長のお考えは。

答 中嶋町長

地域包括支援センターは、役場庁舎1階に開設しており、高齢者の方々の総合的な相談、介護予防のケアマネジメント業務、成年後見制度の紹介、高齢者虐待・認知症への対応



地域包括支援センター

など、様々な支援を行っています。センターの機能強化を図り認知度を向上させるため、積極的に紹介していきたいと思っています。

地域ケア会議については、来年度から市町村が主管となって実施されます。

今後その組織を立ち上げ、関係機関との情報の共有、ネットワークの形成、地域課題の発見等を行い、高齢者に対する支援の充実、社会基盤の整備等を推進します。



答弁中の中嶋町長

高齢者の増加による認知症対策は

見守りネットふくおかを活用

問

急速な高齢化社会の到来により、人口に占める高齢者の割合は著しく高まってきています。

人は美しく健康に老いたいと願うものですが、老齢になるほど身体の障害が生じ、入院・通院などの生活を余儀なくされます。

認知症の高齢者を抱えているご家族の悩みは深刻なもの

があり、多大な犠牲を強いられています。

認知症の高齢者および認知症疾患の相談窓口の設置、家庭看護の方法の周知、認知症の高齢者に関する老人保健事業の充実、長期・短期入所の施設の設置等について考えをお聞かせください。

答 中嶋町長

高齢化社会の到来と共に、認知症の高齢者の数は増加傾向にあります。

85歳以上では4人に1人の割合で症状があると言われています。

本町では、85歳以上の方が約750人おられますので、約190人の方にそのような症状が出てもおかしくない状況です。



田原 重美 議員

各種相談は、居宅介護支援事業所や地域包括支援センターで受け付けています。家庭看護については、介護予防訪問看護事業を、民間のあすなろ訪問看護ステーション(水戸病院)において、実施しています。

また、医師会と協議を行い、介護が必要な高齢者の自宅での生活を支える「24時間地域巡回型サービス」を推進していきたくと考えています。そのほか、福岡県が行っている「見守りネットふくおか」を活用して、各新聞社の町内販売店・九州電力・日本郵便・エフコープ・グリーンコープなどと、見守りに関する協定を交わし、高齢者の方々が、安心して生活できるように努めています。

雇用窓口の一本化は

求人募集紹介サイトを企画(商工会)

問

以前、雇用対策について一般質問をした際に、今後は町で一本化した窓口を設け、しっかりとした係を置いて町民の方々に広報・PRが十分できるような形で対応していきたいとのことでしたが、その後いかがでしょうか。

福岡県の雇用対策事業推進に対するサポートとして、地域振興課に窓口を置いて、兼任の職員で対応しています。ハローワーク福岡中央の週1回の須恵町求人情報・情報誌ワークライト・民間情報誌パコライフ等の資料によりPRを行っており、電話・窓口での相談にはハローワーク等を紹介しています。

答 中嶋町長

須恵町・須恵町商工会・須恵町企業クラブの三者で取り組む、会員求人等の相互連携システムの構築については、会員相互の温度差等があり、思うように進んでいない状況です。

現在、商工会から、求人募集紹介サイトという新しい企画が提案されています。商工会会員を対象とするアンケートとセミナーを実施して、この事業に対する会員の意向等を絞り、会員の意向を踏まえた各企業の情報や求人



百田 輝子 議員

情報が発信を進めていくものです。町として、予算面も含め、協力していきたいと思っています。



須恵町商工会

どげんなっとうと?

人口問題・少子高齢化の将来像は

人口の推移に対応

問 人口の減少・少子高齢化の傾向は、避けては通れない現状です。当須恵町は、これからのどのように推移していくのでしょうか。人口は5月31日現在2万7252人で、10年前の2万5709人から1543人増えます。一方、70歳以上の高齢者は



藤石 豊 議員

4217人で、人口比では約15・5%、10年前が2725人で、約10・6%と、高齢化が進んでいます。また、少子化は、新成人数で見ると、今年が242人、10年前が385人と、顕著に表れています。これらのことから、5〜10年先の将来設計をどのように見据えられているのでしょうか。

答 中嶋町長 高齢者の医療・福祉に関する独自の取り組みとして、緊急時に適切な医療支援ができるよう、医療の情報ネットワークづくりを進めていきたいと思っています。医療機関などと連携を図り、かか

りつけ医を通じて医療に関する情報を登録しておくことで、緊急時に適切な対応ができるようにするものです。糟屋地区は、今年度、県の医師会からモデル地区に指定されています。

また、シルバー人材センターなどを活用し、元気な高齢者の方々の就業拡大を図ります。「自分の健康は自分の力で」を知っていたくために、PR活動に努め、高齢者の方々と意見交換をしながら、サポートをしていきたいと考えています。子どもの増加は、平成30年代がピークになり、その後は減っていくと見込まれます。



わくわくデイサロン (須恵町生きがい活動支援通所事業)

校舎を増築して対応するより、多目的の教室として利用しているコミュニティの教室やランチャームを、一時的に普通教室に転用して利用すれば、無駄も省けるのではないかと思います。

議 | 長 | 通 | 信

Chairperson Communication



三角 良人 議長

雨中の戦い

この時期は、やっぱり消防です。7月6日(日)恒例の須恵町消防ポンプ操法大会が雨天の中行われました。雨にもかかわらず、各チームとも分団の名譽をかけ、懸命の操法がなされました。

22年は自動車ポンプの部が本部分団、可搬ポンプの部では須恵分団が県大会で優勝し、本部分団が全国大会に出場、24年は可搬ポンプの部で上須恵分団が県大会へ進出するなど須恵町の消防レベルはトップクラス

と言えるでしょう。

消防団の技術向上は地域の防災力に直結します。厳しい訓練を経た彼らの雄姿を見るたびに心が熱くなり、また心強さを感じます。

結果、自動車ポンプの部は本部分団、可搬ポンプの部は上須恵分団が優勝し、優勝分団は地区大会に向けて練習に励まれています。暑くて長い夏が続きます。皆さんがこれを読まれる頃は、地区大会の結果が出ているでしょう。吉報を待っています。

教育委員会委員の任命

安河内 文彦 氏

(宇美町・61歳) 任期：平成30年6月30日まで

長澤 貢多 氏

(佐谷区・46歳) 任期：平成30年6月30日まで

本山 和恵 氏

(新原区・47歳) 任期：平成28年9月30日まで

人権擁護委員の推薦

木下 澄子 氏

(甲植木区・64歳) 任期：平成29年9月30日まで

人事案件の審議結果

次のそれぞれの人事案件について議会在が同意・賛成しました。

副町長の選任

平松 秀一 氏

(上須恵区・59歳) 任期：平成30年6月30日まで

固定資産評価審査委員会委員の選任

稲永 幸子 氏

(旅石区・62歳) 任期：平成29年6月30日まで

シリーズ 議会用語

「議員派遣」とは ?

議案の審査、町政全般に関する調査等のため議員を国内外へ派遣することです。

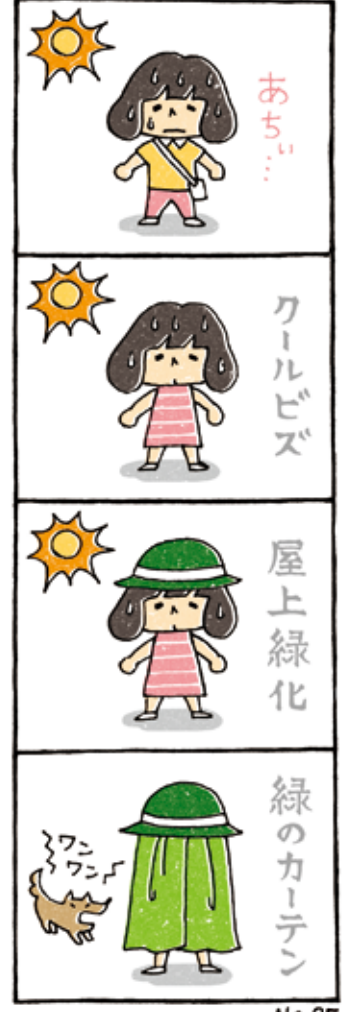
派遣するには議会の議決が必要ですが、緊急を要する場合は議長が決定することができます。

本会議傍聴のご案内

町議会の本会議は、どなたでも傍聴できます。申し込みの受付は、当日、役場4階議会事務局で行っています。(予約不要)

なお、次の定例議会は9月5日からの予定です。

すえち未来ちが



作・田原ウーコ No.25
1979年須恵町生まれ。イラストレーターとして福岡を中心に九州・東京の広告やエディトリアルにて活動中。http://www.wooco.net/